４月の中小企業月次景況調査

〔令和７年４月末現在〕

全国中小企業団体中央会
National Federation of Small Business Associations

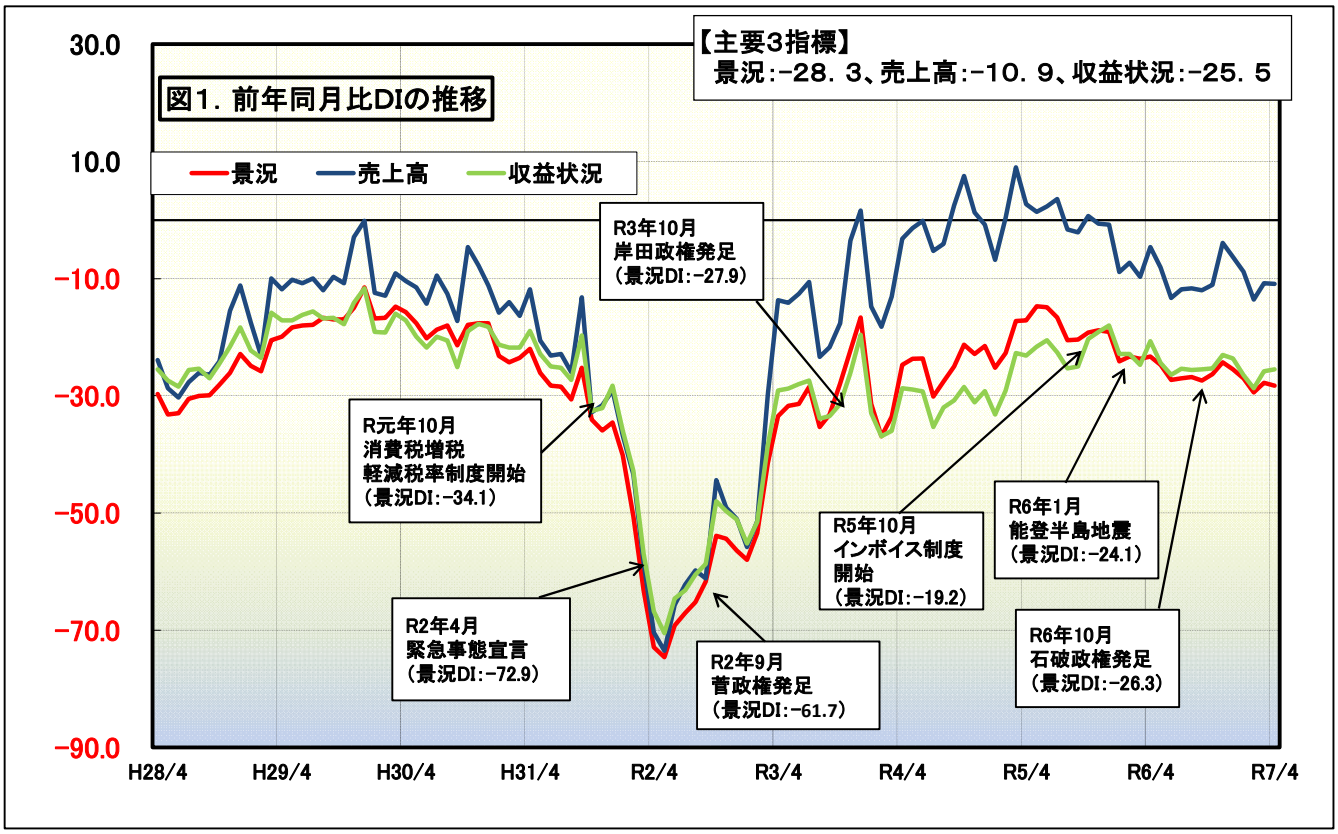
令 和 ７ 年 ５ 月 ２ ６ 日 発 表

◎４月の景況ＤＩは製造業・非製造業ともに小幅低下。

○製造業では、引き続きコストの上昇に価格転嫁が追いついていない状況となっている。また、人手不足の問題に加え、米国関税に対する警戒感が、多くの業種で足かせとなっており、前月に続き景況感は低下した。

○非製造業では、堅調なインバウンド需要に支えられているものの、コスト上昇と先行きの不透明感から小幅低下となった。

○米国関税政策の影響を懸念する声が、業種を問わず、数多く寄せられている。



※DIとは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、好転（増加・上昇）したとする割合から、悪化（減少・低下）したとする割合を差し引いた値です。

本調査は、都道府県中央会に設置されている情報連絡員〔中小企業の組合(協同組合、商工組合等)の役職員約２，５００名に委嘱〕による調査結果です。
調査の対象は、情報連絡員が所属する組合の組合員の全体的な景況(前年同月比)です。

（本発表資料のお問い合わせ先）
全国中小企業団体中央会
担当：政策推進部
ＴＥＬ　０３－３５２３－４９０２
https://www.chuokai.or.jp

４月の調査結果のＤＩ概況

【指標ＤＩの動向とポイント】

1. ４月のＤＩは、先行きの不透明感に対する不安を反映し、多くの指標が低下に転じた。主要３指標は、景況が０．５ポイント低下、売上高が０．１ポイント低下、収益業況は０．３ポイント上昇した。
2. 主要３指標以外では、雇用人員のＤＩが２．６ポイント上昇した。
3. 原材料、燃料、人件費等のコスト上昇に価格転嫁が追いついていない状況に加え、米国関税の動向に対する警戒感から、景況感は多くの業種で前月比低下となった。

全指標の前年同月比ＤＩの推移（直近１年間）

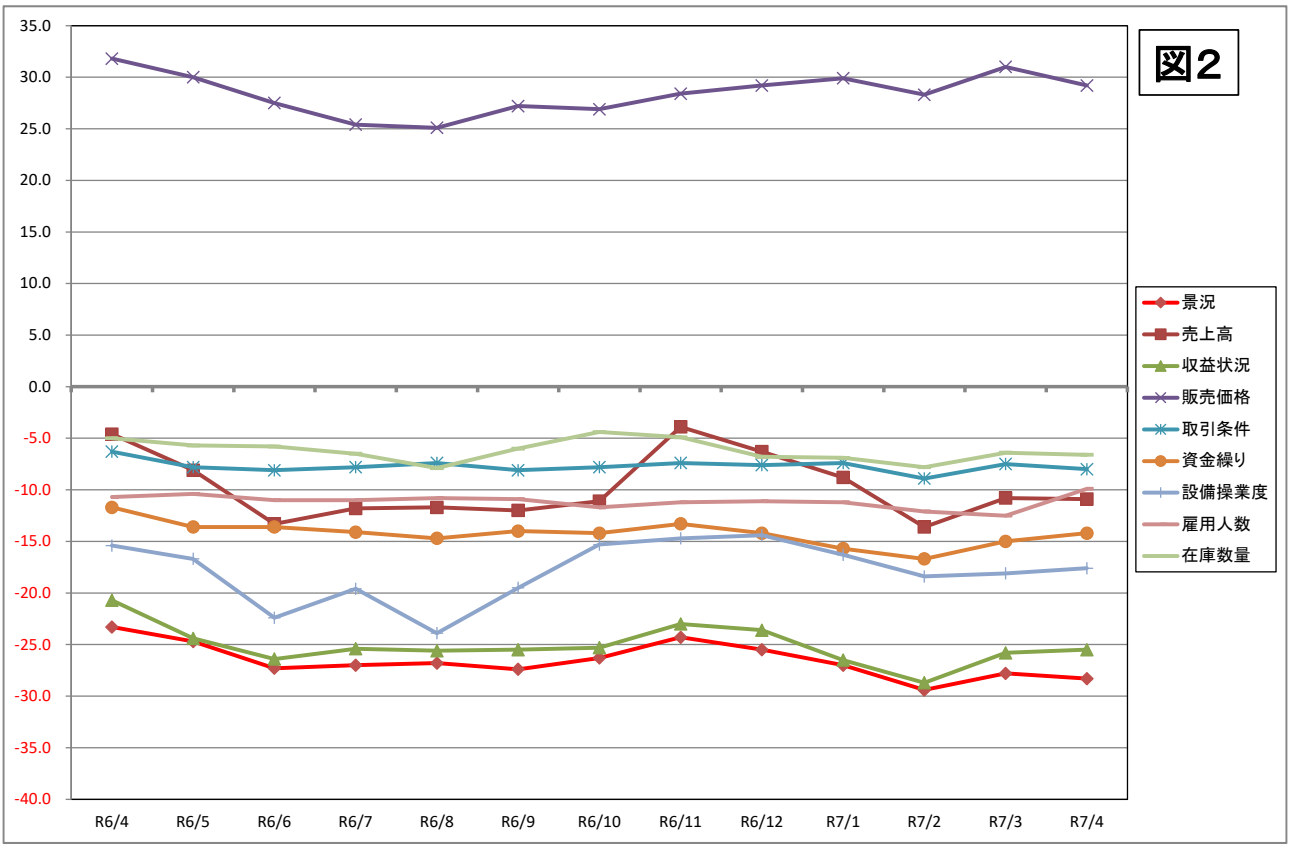


表１	R6 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R7 1月	2月	3月	4月	前月比
景　況	−23.3	−24.7	−27.3	−27.0	−26.8	−27.4	−26.3	−24.3	−25.5	−27.0	−29.4	−27.8	−28.3	−0.5
売 上 高	−4.6	−8.1	−13.3	−11.8	−11.7	−12.0	−11.1	−3.9	−6.3	−8.8	−13.6	−10.8	−10.9	−0.1
収益状況	−20.7	−24.4	−26.4	−25.4	−25.6	−25.5	−25.3	−23.0	−23.6	−26.5	−28.7	−25.8	−25.5	0.3
販売価格	31.8	30.0	27.5	25.4	25.1	27.2	26.9	28.4	29.2	29.9	28.3	31.0	29.2	−1.8
取引条件	−6.3	−7.8	−8.1	−7.8	−7.4	−8.1	−7.8	−7.4	−7.6	−7.4	−8.9	−7.5	−8.0	−0.5
資金繰り	−11.7	−13.6	−13.6	−14.1	−14.7	−14.0	−14.2	−13.3	−14.2	−15.7	−16.7	−15.0	−14.2	0.8
設備操業度	−15.4	−16.7	−22.4	−19.6	−23.9	−19.5	−15.3	−14.7	−14.4	−16.3	−18.4	−18.1	−17.6	0.5
雇用人員	−10.7	−10.4	−11.0	−11.0	−10.8	−10.9	−11.7	−11.2	−11.1	−11.2	−12.1	−12.5	−9.9	2.6
在庫数量	−5.0	−5.7	−5.8	−6.5	−7.9	−6.0	−4.4	−4.9	−6.8	−6.9	−7.8	−6.4	−6.6	−0.2

【情報連絡員報告から総括する景況調査のＰＯＩＮＴ】

1. 米国関税政策の動向を注視する声、関税影響への不安感・不透明感に関する声、既に発生している影響に関する声が、業種を問わず、数多く寄せられている。
2. 原材料価格、エネルギー価格、人件費等各種コストの上昇による収益低迷に苦慮している声が、引き続き多数寄せられた。
3. 人手不足・人材確保についての声も、依然として多く報告されている。

《主な報告内容》

◇米国関税政策に関する事業者の声

・関税に伴う影響として、自動車部品メーカーではまだ影響は出ていないが、企業内増設計画を当面延長し、様子見としている。（北海道/一般機器）
・半導体装置関連等では米国関税の動向が決まるまで様子見の姿勢に転じた。（群馬県/鉄鋼・金属）
・中国から米国へ製品を輸出している組合員では、米国関税の影響が大きくみられ、その影響を少なくするため、他国経由での輸出を検討する等の対策に迫られている。（埼玉県/一般機器）
・米国関税政策の影響が出てくる可能性が木材業界にもある。国産原木が中国向けに輸出されている実情があり、清水埠頭にかなりの集積がある。この原木が中国国内で製品化され米国に輸出されている。その動向に変化が生じると国産原木が行き場を失い、相場が軟化する恐れがある。（静岡県/木材・木製品）
・米国政権の追加関税の影響で、米国輸入業者から、関税分の半分を負担して欲しいと要請を受けた組合員がいるが断っている。また、米国輸入業者から、追加関税の停止中のうちに早く納品して欲しいと要請を受けている組合員もいるほか、中国で刃物を生産して米国に輸出している組合員では、関税が高いため納品を延期するよう要請を受けている。（岐阜県/鉄鋼・金属）
・米国相互関税の影響がどのように出てくるのか予測ができない。米国へ醤油や醤油加工品を輸出している組合員がいるので心配である。国内需要が先細り傾向の中、業界をあげて輸出事業に取り組み、成果が出始めている現状にストップがかからないか危惧している。（三重県/食料品）
・米国関税の影響により、最終ユーザーの売上げに繋がる案件が延期され、為替の乱高下の影響で、計画通りに受注されず利益の見通しが立たない。（鳥取県/鉄鋼・金属）
・新年度になり状況の悪化が目立ち始めている。また、米国関税の影響か、設備投資や設備修繕において、延期の話が出てきている。（香川県/窯業・土石製品）

◇原材料価格、エネルギー価格高騰、人件費上昇に対する価格転嫁への対応等

・価格転嫁に応じていただける販売先がある一方、大規模スーパーの販売価格を提示して、価格改定を拒否するところもある。（北海道/食料品）
・原木価格の高騰をはじめとするコスト増が続くなか、製品価格への転嫁を行った企業では、出荷量が減少するケースも見られた。（秋田県/製材業）
・部品の仕入れ単価は上昇傾向にあり、今後も上がっていくものと思われる。仕入金額の上昇が価格転嫁に追い付いていないのが現状である。（和歌山県/サービス業）

◇人手不足、人材確保の問題に対する経営への影響

・同業者間では後継者不足や、人材採用等経営上の課題に苦慮する声があり、合同での工場経営を検討し始めている。地域のためにも分業や合併による経営継続を模索している。（栃木県/食料品）
・ドライバーや作業員不足が続いている。そのため、各組合員は、新規雇用対策として、賃金や年間休日の見直しなどに取り組んでいる。（東京都/卸売業）
・諸産業で人手不足が顕在化するなかで、従前から職人の高齢化・後継者難を課題として抱えてきた京友禅の職人不足は一層深刻さを増している。（京都府/繊維工業）
・仕事の依頼はあるものの、人手不足により受注が難しい状況となっている。外注も検討しているが、コスト面での見合いが取れないため、実行には至ってない。（奈良県/サービス業）
・人手不足による人件費高騰や経営者、ドライバーの高齢化による後継者難は深刻になっており、組合員内でもＭ＆Ａの動きがある。（福岡県/運輸業）

※　後述の「Ｐｉｃｋ　ｕｐ！」ならびに「情報連絡員からの報告（要旨）」等も参照。

１．景　況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 27.8	▲ 28.3	▲ 0.5	悪化	↘
製造業	▲ 35.3	▲ 36.1	▲ 0.8	悪化	↘
非製造業	▲ 22.1	▲ 22.4	▲ 0.3	悪化	↘

DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	木材・木製品
	5～10ポイント	紙・紙加工品、小売業
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	電気機器
	5～10ポイント	鉄鋼・金属、一般機器、卸売業、その他非製造業

表２．業種別【景　況】ＤＩの推移（前年同月比）

業種名	6/4	6/5	6/6	6/7	6/8	6/9	6/10	6/11	6/12	7/1	7/2	7/3	7/4	前月比
全体	-23.3	-24.7	-27.3	-27.0	-26.8	-27.4	-26.3	-24.3	-25.5	-27.0	-29.4	-27.8	-28.3	-0.5
製造業	-33.7	-32.4	-35.2	-35.7	-37.6	-35.9	-33.7	-32.3	-31.5	-33.2	-35.0	-35.3	-36.1	-0.8
食料品	-13.4	-19.3	-21.6	-27.2	-22.3	-27.5	-25.9	-25.0	-18.6	-27.8	-30.2	-25.6	-26.5	-0.9
繊維工業	-39.1	-41.4	-41.8	-43.2	-45.9	-49.0	-45.5	-43.5	-39.6	-40.0	-40.9	-43.6	-44.1	-0.5
木材・木製品	-53.6	-45.1	-49.5	-45.6	-54.9	-48.7	-46.8	-46.0	-39.2	-37.8	-46.1	-45.6	-34.8	10.8
紙・紙加工品	-32.0	-36.0	-48.0	-28.0	-44.0	-54.1	-50.0	-40.0	-13.1	-28.0	-37.5	-36.4	-29.2	7.2
印刷	-50.0	-39.3	-36.2	-47.3	-53.5	-47.4	-41.0	-47.3	-39.0	-50.0	-42.4	-50.8	-48.3	2.5
化学・ゴム	-21.2	-32.1	-34.6	-25.0	-28.6	-21.5	-28.5	-14.3	-21.5	-18.5	-22.2	-25.9	-29.6	-3.7
窯業・土石製品	-32.0	-35.6	-41.3	-41.9	-39.1	-35.8	-39.8	-35.3	-36.9	-34.8	-42.5	-37.6	-41.7	-4.1
鉄鋼・金属	-50.0	-38.6	-39.8	-40.9	-44.2	-38.2	-30.1	-27.5	-41.6	-34.1	-36.1	-37.4	-45.0	-7.6
一般機器	-25.3	-24.7	-37.8	-35.3	-38.5	-33.3	-31.1	-30.1	-31.7	-30.4	-28.9	-32.4	-38.1	-5.7
電気機器	-44.9	-35.7	-17.9	-10.7	-17.8	-3.7	-3.7	-19.2	-21.4	-25.0	-14.3	-7.4	-17.8	-10.4
輸送機器	-9.6	-6.7	-8.9	-15.5	-15.9	-16.3	-13.6	-9.3	-16.3	-20.4	-16.7	-17.0	-15.9	1.1
その他の製造業	-38.0	-38.8	-34.0	-28.6	-29.7	-30.6	-28.6	-30.7	-28.6	-35.4	-29.1	-41.7	-38.0	3.7
非製造業	-15.4	-18.7	-21.3	-20.3	-18.6	-20.9	-20.5	-18.3	-20.9	-22.3	-25.3	-22.1	-22.4	-0.3
卸売業	-14.5	-18.2	-22.3	-22.8	-22.8	-22.2	-25.4	-18.4	-18.4	-22.1	-20.7	-24.2	-32.0	-7.8
小売業	-27.9	-30.7	-32.2	-28.9	-25.2	-29.3	-32.0	-30.3	-32.9	-36.7	-36.1	-36.2	-30.3	5.9
商店街	-17.7	-17.4	-21.9	-23.3	-24.7	-28.4	-23.0	-27.1	-24.7	-27.0	-33.1	-29.9	-28.6	1.3
サービス業	5.0	2.2	-4.0	-6.0	-2.9	-5.8	-5.4	-1.1	-8.0	-4.7	-13.8	0.8	-2.2	-3.0
建設業	-19.4	-22.9	-24.3	-20.4	-19.7	-20.1	-21.1	-20.6	-22.2	-20.9	-24.1	-22.6	-20.7	1.9
運輸業	-22.6	-29.1	-27.7	-25.0	-23.4	-27.9	-18.8	-19.7	-18.7	-27.6	-29.9	-28.8	-29.6	-0.8
その他の非製造業	-6.6	-13.4	-6.7	-9.7	-6.4	3.3	0.0	16.2	-9.6	0.0	3.2	3.2	-6.4	-9.6

Ｐｉｃｋ　ｕｐ！

「木材・木製品」：新設住宅着工戸数が堅調に推移したことから、景況ＤＩ▲34.8と前月比10.8ポイント上昇した。

「電気機器」：原材料価格等のコストが上昇していることに加え、米国関税等の影響による先行きの不透明感から、景況ＤＩは▲17.8と、前月比10.4ポイント低下。

２．売 上 高

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 10.8	▲ 10.9	▲ 0.1	悪化	↘
製造業	▲ 18.2	▲ 13.5	4.7	上昇	↗
非製造業	▲ 5.3	▲ 9.0	▲ 3.7	悪化	↘

DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	木材・木製品、窯業・土石製品
	5～10ポイント	食料品、印刷、小売業
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	卸売業、運輸業、その他の非製造業
	5～10ポイント	紙・紙加工品、その他の製造業

表３．業種別【売上高】ＤＩの推移（前年同月比）

業種名	6/4	6/5	6/6	6/7	6/8	6/9	6/10	6/11	6/12	7/1	7/2	7/3	7/4	前月比
全体	-4.6	-8.1	-13.3	-11.8	-11.7	-12.0	-11.1	-3.9	-6.3	-8.8	-13.6	-10.8	-10.9	-0.1
製造業	-14.6	-15.5	-23.6	-19.2	-24.2	-21.8	-16.0	-12.7	-15.0	-16.2	-20.1	-18.2	-13.5	4.7
食料品	8.3	8.1	-3.6	-3.7	-4.6	-12.5	-9.8	5.5	3.1	-8.1	-12.6	-10.0	-2.5	7.5
繊維工業	-13.6	-24.3	-22.7	-26.6	-26.1	-26.8	-24.6	-19.5	-18.0	-22.7	-20.0	-17.2	-19.8	-2.6
木材・木製品	-39.3	-40.7	-39.7	-21.9	-41.6	-31.8	-21.1	-31.0	-25.0	-21.0	-32.2	-33.4	-11.6	21.8
紙・紙加工品	8.0	-24.0	-8.0	-8.0	-16.0	-20.9	-16.7	4.0	4.3	12.0	-33.3	13.7	8.4	-5.3
印刷	-30.4	-14.2	-27.6	-29.8	-32.8	-32.2	-21.4	-26.3	-18.7	-36.2	-13.5	-35.1	-29.4	5.7
化学・ゴム	-3.0	0.0	-11.5	-25.0	-21.4	-25.0	-17.8	-14.3	-21.4	-11.1	-14.8	-7.4	-7.4	0.0
窯業・土石製品	-8.6	-16.3	-32.7	-24.5	-35.3	-30.7	-24.1	-19.1	-18.8	-14.5	-31.4	-32.4	-20.5	11.9
鉄鋼・金属	-40.9	-23.5	-29.4	-28.1	-35.1	-25.2	-9.0	-10.7	-19.7	-19.0	-18.7	-17.9	-20.6	-2.7
一般機器	-15.1	-15.9	-30.0	-18.6	-22.1	-18.6	-17.5	-12.7	-20.2	-26.4	-23.1	-15.1	-16.2	-1.1
電気機器	-24.2	-39.3	-39.3	-10.7	-17.9	18.5	14.8	-11.6	-21.5	-7.1	3.5	14.8	14.2	-0.6
輸送機器	11.9	-2.2	-2.2	-6.7	-13.6	-13.9	-6.8	4.6	-23.2	-2.2	2.4	-14.6	-11.3	3.3
その他の製造業	-24.0	-26.5	-38.0	-30.6	-21.2	-24.5	-22.4	-28.5	-28.6	-25.0	-35.4	-18.8	-26.0	-7.2
非製造業	2.9	-2.4	-5.4	-6.1	-2.3	-4.6	-7.4	2.7	0.2	-3.2	-8.8	-5.3	-9.0	-3.7
卸売業	9.0	-0.5	-11.4	-4.1	6.0	-10.9	-10.9	3.4	6.9	6.6	2.0	-1.5	-19.2	-17.7
小売業	-7.1	-9.6	-10.4	-17.8	-6.9	-12.4	-26.5	-0.9	-5.7	-5.7	-17.0	-16.8	-11.8	5.0
商店街	8.2	-5.6	-5.0	-14.9	-12.7	-8.1	-7.7	-5.6	-3.7	-10.4	-24.0	-18.5	-15.3	3.2
サービス業	16.5	13.0	5.4	8.9	6.5	13.9	11.7	16.4	9.5	9.1	0.0	14.2	12.2	-2.0
建設業	-10.5	-12.5	-10.9	-5.7	-6.4	-6.0	-12.0	-8.6	-13.6	-19.5	-12.0	-14.4	-14.6	-0.2
運輸業	3.9	-0.7	-2.3	-3.1	-7.0	-9.3	5.4	7.9	11.7	-2.4	-6.3	-0.8	-16.8	-16.0
その他の非製造業	13.3	10.0	13.3	-3.3	16.2	0.0	19.4	19.4	12.9	12.5	19.4	32.2	6.4	-25.8

Ｐｉｃｋ　ｕｐ！

「窯業・土石製品」：旺盛な建設需要を背景に、生コンクリートの出荷量が増加しており、
売上高ＤＩは▲20.5と、前月比11.9ポイント上昇。

「卸売業」：物価上昇に伴う消費低下、米国関税措置への警戒感から、多くの製商品の
流通量は減少傾向にあり、売上高ＤＩは▲19.2と、前月比17.7ポイント低下。

３．収益状況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 25.8	▲ 25.5	0.3	上昇	↗
製造業	▲ 31.1	▲ 31.1	0.0	不変	→
非製造業	▲ 21.8	▲ 21.4	0.4	上昇	↗

DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	木材・木製品、小売業
	5～10ポイント	紙・紙加工品、窯業・土石製品
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	鉄鋼・金属、一般機器、電気機器
	5～10ポイント	卸売業、その他の非製造業

表４．業種別【収益状況】ＤＩの推移（前年同月比）

業種名	6/4	6/5	6/6	6/7	6/8	6/9	6/10	6/11	6/12	7/1	7/2	7/3	7/4	前月比
全体	-20.7	-24.4	-26.4	-25.4	-25.6	-25.5	-25.3	-23.0	-23.6	-26.5	-28.7	-25.8	-25.5	0.3
製造業	-29.3	-29.6	-31.5	-32.0	-32.2	-32.1	-29.6	-28.5	-26.9	-29.8	-31.8	-31.1	-31.1	0.0
食料品	-13.4	-13.7	-19.1	-24.1	-19.3	-30.0	-29.1	-24.0	-20.7	-29.8	-38.7	-29.8	-31.5	-1.7
繊維工業	-30.9	-33.3	-32.7	-38.5	-44.2	-41.7	-37.2	-41.7	-35.1	-32.8	-37.2	-36.4	-35.1	1.3
木材・木製品	-42.8	-43.4	-43.2	-42.1	-46.0	-36.3	-36.7	-31.0	-32.2	-35.0	-40.0	-43.0	-25.9	17.1
紙・紙加工品	-4.0	-20.0	-28.0	-16.0	-16.0	-29.1	-20.8	-20.0	-17.4	-20.0	-25.0	-18.2	-12.5	5.7
印刷	-46.4	-39.3	-48.2	-43.8	-46.6	-44.1	-41.0	-45.6	-37.3	-41.4	-33.9	-45.6	-46.6	-1.0
化学・ゴム	-30.3	-25.0	-23.1	-25.0	-25.0	-35.7	-32.1	-14.3	-14.3	-11.1	-14.8	-22.2	-18.5	3.7
窯業・土石製品	-25.8	-34.1	-32.7	-36.6	-34.6	-31.4	-30.8	-26.4	-22.6	-26.9	-30.6	-36.9	-28.8	8.1
鉄鋼・金属	-40.9	-32.6	-33.8	-34.1	-32.1	-34.4	-26.3	-30.5	-27.3	-27.2	-28.6	-27.6	-38.9	-11.3
一般機器	-31.3	-28.8	-34.9	-32.4	-27.9	-24.5	-26.2	-27.2	-30.8	-33.3	-27.9	-23.2	-34.3	-11.1
電気機器	-41.4	-39.3	-21.4	-3.5	-14.3	11.1	3.7	-3.8	-28.6	-17.8	-10.7	7.4	-3.5	-10.9
輸送機器	-14.3	-24.4	-17.8	-15.6	-29.6	-23.3	-20.5	-14.0	-18.6	-20.5	-9.5	-17.1	-20.5	-3.4
その他の製造業	-30.0	-30.6	-40.0	-34.7	-38.3	-36.7	-26.6	-32.7	-28.6	-35.4	-33.3	-33.3	-32.0	1.3
非製造業	-14.2	-20.5	-22.6	-20.5	-20.5	-20.7	-22.2	-18.9	-21.0	-24.1	-26.5	-21.8	-21.4	0.4
卸売業	-15.5	-21.7	-23.3	-17.7	-19.3	-24.6	-23.3	-18.0	-14.3	-24.6	-23.3	-18.7	-25.1	-6.4
小売業	-27.3	-31.1	-32.5	-30.9	-28.6	-29.7	-35.8	-32.2	-33.8	-33.1	-36.4	-36.9	-25.2	11.7
商店街	-14.5	-21.7	-21.2	-29.0	-26.6	-29.6	-28.2	-25.9	-22.1	-28.2	-35.6	-26.8	-28.0	-1.2
サービス業	2.8	-9.2	-13.0	-8.5	-11.9	-5.8	-8.1	-7.5	-11.0	-11.2	-16.7	-5.1	-7.8	-2.7
建設業	-17.7	-22.1	-22.2	-22.6	-22.3	-18.9	-23.1	-21.5	-24.7	-22.5	-24.2	-21.8	-23.3	-1.5
運輸業	-10.9	-16.0	-25.4	-13.3	-15.6	-22.5	-16.4	-9.5	-18.0	-32.3	-28.4	-27.2	-27.2	0.0
その他の非製造業	-10.0	-3.3	0.0	-6.5	0.0	6.7	9.7	22.5	-3.2	0.0	3.2	6.5	-3.3	-9.8

Ｐｉｃｋ　ｕｐ！

「小売業」：堅調なインバウンド需要に支えられたこと、天候に恵まれたこともあり、
収益状況ＤＩは▲25.2と、前月比11.7ポイント上昇。

「鉄鋼・金属」：原材料、燃料等のコスト上昇に価格転嫁が追いついていないことに加え、
米国関税措置、及び為替影響により収益状況ＤＩは▲38.9と、前月比11.3ポイント低下。

４．資金繰り、販売価格、取引条件、設備操業度、雇用人員、在庫数量

(1)資金繰り	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 15.0	▲ 14.2	0.8	上昇	↗
製造業	▲ 16.3	▲ 15.7	0.6	上昇	↗
非製造業	▲ 14.0	▲ 13.0	1.0	上昇	↗
(2)販売価格	前月	当月	増減	傾向	
全体	31.0	29.2	▲ 1.8	悪化	↘
製造業	27.9	27.3	▲ 0.6	悪化	↘
非製造業	33.3	30.7	▲ 2.6	悪化	↘
(3)取引条件	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 7.5	▲ 8.0	▲ 0.5	悪化	↘
製造業	▲ 4.3	▲ 5.2	▲ 0.9	悪化	↘
非製造業	▲ 9.9	▲ 10.2	▲ 0.3	悪化	↘
(4)設備操業度	前月	当月	増減	傾向	
製造業	▲ 18.1	▲ 17.6	0.5	上昇	↗
(5)雇用人員	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 12.5	▲ 9.9	2.6	上昇	↗
製造業	▲ 13.6	▲ 12.1	1.5	上昇	↗
非製造業	▲ 11.6	▲ 8.1	3.5	上昇	↗
(6)在庫数量	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 6.4	▲ 6.6	▲ 0.2	悪化	↘
製造業	▲ 5.8	▲ 6.5	▲ 0.7	悪化	↘
非製造業	▲ 7.2	▲ 6.8	0.4	上昇	↗

Calendar 2025

～～ 国内外の主なトピックス（令和７年５月）～～

5月9日（金）	3月の景気動向指数：内閣府。景気の現状を示す一致指数は前月比 1.3 ポイント下降し 116.0 となり、4 カ月振りの下降となった。要因としては「耐久消費財出荷指数」や「鉱工業用生産財出荷指数」等がマイナスに寄与したことがあげられる。基調判断については「下げ止まりを示している」とし据え置いた。
5月12日（月）	3月の国際収支統計：財務省。経常収支は 3 兆 6781 億円の黒字となった。3 月単月では比較可能な 1985 年からみて過去最高。自動車輸出の増加が寄与した。令和 6 年度通期の経常収支は 30 兆 3771 億円と過去最高の黒字となった。
5月12日（月）	4月の景気ウォッチャー調査：内閣府。現状判断指数は前月比 2.5 ポイント減の 42.6 と 4 カ月連続で低下した。飲食関連が上昇したものの、住宅関連等が低下したことから低下となった。基調判断は、「このところ回復に弱さがみられる」と下方修正を行った。
5月16日（金）	4月の工作機械受注額：日本工作機械工業会。前年同月比 7.7%増の 1302 億 600 万円と 7 カ月連続で増加した。前月比は 13.8%減と 3 カ月ぶりに減少したが、2 カ月続けて 1300 億円を上回った。
5月22日（木）	4月の訪日外客数：日本政府観光局。前年同月比 28.5%増の 390 万 8900 人で初めて 390 万人を超え、単月として過去最高を記録した。桜シーズンの花見人気に加え、イースター休暇に合わせた海外旅行需要が増加したことが要因。

表5. 主要指標の業種別 ＤＩ(前年同月比)

（令和7年4月末現在）

	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
全体	−28.3	−10.9	−25.5	29.2	−8.0	−14.2	−17.6	−9.9	−6.6
製造業	−36.1	−13.5	−31.1	27.3	−5.2	−15.7	−17.6	−12.1	−6.5
非製造業	−22.4	−9.0	−21.4	30.7	−10.2	−13.0		−8.1	−6.8

（ 製 造 業 ）

業種名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
食料品	−26.5	−2.5	−31.5	44.0	−8.0	−16.5	−7.5	−12.0	−10.5
繊維工業	−44.1	−19.8	−35.1	15.3	−6.3	−19.8	−18.0	−11.7	−6.3
木材・木製品	−34.8	−11.6	−25.9	12.5	−9.8	−14.3	−11.6	−11.6	−7.2
紙・紙加工品	−29.2	8.4	−12.5	54.2	8.3	−8.3	−12.5	−16.7	−8.3
印刷	−48.3	−29.4	−46.6	22.4	−6.9	−15.5	−32.8	−20.7	−6.9
化学・ゴム	−29.6	−7.4	−18.5	48.1	−7.4	−14.8	−7.4	3.7	3.7
窯業・土石製品	−41.7	−20.5	−28.8	46.2	1.6	−19.7	−26.5	−19.7	−3.8
鉄鋼・金属	−45.0	−20.6	−38.9	16.0	−6.8	−16.0	−26.0	−17.6	−10.7
一般機器	−38.1	−16.2	−34.3	16.2	−1.9	−8.6	−21.0	−3.8	−1.0
電気機器	−17.8	14.2	−3.5	7.1	3.5	0.0	−3.6	3.5	17.9
輸送機器	−15.9	−11.3	−20.5	16.0	−6.8	−11.3	−11.3	−6.8	−9.1
その他の製造業	−38.0	−26.0	−32.0	26.0	−8.0	−26.0	−22.0	−8.0	−12.0

（ 非製造業 ）

業種名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
卸売業	−32.0	−19.2	−25.1	35.4	−9.8	−8.4		−1.0	−10.3
小売業	−30.3	−11.8	−25.2	34.2	−18.6	−19.5		−10.9	−7.3
商店街	−28.6	−15.3	−28.0	44.6	−17.9	−20.4		−8.9	−1.3
サービス業	−2.2	12.2	−7.8	31.5	−3.3	−5.9		−4.5	
建設業	−20.7	−14.6	−23.3	17.2	−11.6	−10.8		−9.0	
運輸業	−29.6	−16.8	−27.2	18.4	0.8	−16.8		−20.8	
その他の非製造業	−6.4	6.4	−3.3	35.5	0.0	−6.4		0.0	

表6. 主要指標の業種別景況調査総括表（前年同月比）

（令和 7年　4月　末現在）

（単位：%）

項目	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
業種	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
全体	4.8	62.0	33.1	21.1	46.9	32.0	9.2	56.1	34.7	34.8	59.6	5.6	3.6	84.7	11.6	3.1	79.7	17.3	7.7	66.9	25.3	5.7	78.8	15.6	9.6	74.3	16.2
製造業	3.1	57.6	39.2	20.5	45.5	34.0	7.4	54.1	38.5	32.4	62.5	5.1	3.8	87.2	9.0	2.5	79.3	18.2	7.7	66.9	25.3	6.6	74.8	18.7	9.0	75.5	15.5
非製造業	6.1	65.4	28.5	21.5	48.0	30.5	10.5	57.6	31.9	36.7	57.3	6.0	3.5	82.9	13.7	3.5	80.0	16.5	0.0	0.0	0.0	5.0	81.9	13.1	10.4	72.4	17.2

（製造業）

項目	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
業種	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
食料品	4.5	64.5	31.0	27.5	42.5	30.0	9.0	50.5	40.5	45.5	53.0	1.5	3.5	85.0	11.5	2.5	78.5	19.0	8.0	76.5	15.5	5.5	77.0	17.5	7.0	75.5	17.5
繊維工業	2.7	50.5	46.8	12.6	55.0	32.4	4.5	55.9	39.6	21.6	72.1	6.3	3.6	86.5	9.9	0.0	80.2	19.8	4.5	73.0	22.5	7.2	73.9	18.9	9.0	75.7	15.3
木材・木製品	3.6	58.0	38.4	22.3	43.8	33.9	8.0	58.0	33.9	23.2	66.1	10.7	2.7	84.8	12.5	1.8	82.1	16.1	5.4	77.7	17.0	5.4	77.7	17.0	10.7	71.4	17.9
紙・紙加工品	8.3	54.2	37.5	41.7	25.0	33.3	20.8	45.8	33.3	54.2	45.8	0.0	12.5	83.3	4.2	4.2	83.3	12.5	20.8	45.8	33.3	0.0	83.3	16.7	12.5	66.7	20.8
印刷	0.0	51.7	48.3	10.3	50.0	39.7	3.4	46.6	50.0	29.3	63.8	6.9	8.6	75.9	15.5	0.0	84.5	15.5	6.9	53.4	39.7	5.2	69.0	25.9	1.7	89.7	8.6
化学・ゴム	0.0	70.4	29.6	18.5	55.6	25.9	7.4	66.7	25.9	48.1	51.9	0.0	3.7	85.2	11.1	0.0	85.2	14.8	18.5	55.6	25.9	14.8	74.1	11.1	14.8	74.1	11.1
窯業・土石製品	1.5	55.3	43.2	19.7	40.2	40.2	9.1	53.0	37.9	47.7	50.8	1.5	6.1	89.4	4.5	3.0	74.2	22.7	5.3	62.9	31.8	3.0	74.2	22.7	6.8	82.6	10.6
鉄鋼・金属	0.8	53.4	45.8	18.3	42.7	38.9	3.1	55.0	42.0	24.4	67.2	8.4	0.8	91.6	7.6	3.1	77.9	19.1	7.6	58.8	33.6	5.3	71.8	22.9	7.6	74.0	18.3
一般機器	1.9	58.1	40.0	18.1	47.6	34.3	6.7	52.4	41.0	20.0	76.2	3.8	2.9	92.4	4.8	3.8	83.8	12.4	7.6	63.8	28.6	9.5	77.1	13.3	13.3	72.4	14.3
電気機器	3.6	75.0	21.4	32.1	50.0	17.9	17.9	60.7	21.4	21.4	64.3	14.3	7.1	89.3	3.6	14.3	71.4	14.3	14.3	67.9	17.9	7.1	89.3	3.6	28.6	60.7	10.7
輸送機器	11.4	61.4	27.3	20.5	47.7	31.8	6.8	65.9	27.3	20.5	75.0	4.5	2.3	88.6	9.1	2.3	84.1	13.6	11.4	65.9	22.7	15.9	61.4	22.7	4.5	81.8	13.6
その他の製造業	6.0	50.0	44.0	12.0	50.0	38.0	8.0	52.0	40.0	32.0	62.0	6.0	2.0	88.0	10.0	2.0	70.0	28.0	8.0	62.0	30.0	10.0	72.0	18.0	10.0	68.0	22.0

（非製造業）

項目	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
業種	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
卸売業	2.0	64.0	34.0	20.2	40.4	39.4	8.9	57.1	34.0	43.3	48.8	7.9	3.0	84.2	12.8	4.4	82.8	12.8				7.4	84.2	8.4	9.4	70.9	19.7
小売業	5.8	58.1	36.1	24.3	39.6	36.1	12.8	49.2	38.0	41.9	50.5	7.7	2.2	77.0	20.8	3.8	72.8	23.3				3.8	81.5	14.7	11.2	70.3	18.5
商店街	6.4	58.6	35.0	15.9	52.9	31.2	8.9	54.1	36.9	48.4	47.8	3.8	0.6	80.9	18.5	1.3	77.1	21.7				3.8	83.4	12.7	10.2	78.3	11.5
サービス業	13.0	71.9	15.2	30.0	52.2	17.8	13.7	64.8	21.5	35.2	61.1	3.7	6.3	84.1	9.6	3.7	86.7	9.6				7.0	81.5	11.5			
建設業	2.6	74.1	23.3	13.8	57.8	28.4	5.6	65.5	28.9	25.4	66.4	8.2		86.2	11.6	3.0	83.2	13.8				5.2	80.6	14.2			
運輸業	4.8	60.8	34.4	18.4	46.4	35.2	10.4	52.0	37.6	22.4	73.6	4.0	6.4	88.0	5.6	2.4	78.4	19.2				0.8	77.6	21.6			
その他の非製造業	6.5	80.6	12.9	25.8	54.8	19.4	16.1	64.5	19.4	35.5	12:00	0.0	6.5	87.1	6.5	9.7	74.2	16.1				3.2	93.5	3.2			

表7. 全国及び各地域別の【業界の景況・売上高・収益状況】(前年同月比)

（令和 7年　4月　末現在）

〔全　国〕

項　目	業界の景況				売上高				収益状況			
業　種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全　体	4.8	62.0	33.1	−28.3	21.1	46.9	32.0	−10.9	9.2	56.1	34.7	−25.5
製造業	3.1	57.6	39.2	−36.1	20.5	45.5	34.0	−13.5	7.4	54.1	38.5	−31.1
非製造業	6.1	65.4	28.5	−22.4	21.5	48.0	30.5	−9.0	10.5	57.6	31.9	−21.4

〔北海道・東北地方〕

北海道，青森県，岩手県，宮城県，秋田県，
山形県，福島県

項　目	業界の景況				売上高				収益状況			
業　種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全　体	3.6	66.1	30.3	−26.7	21.7	45.7	32.6	−10.9	7.9	58.2	33.9	−26.0
製造業	0.9	65.1	33.9	−33.0	18.3	50.5	31.2	−12.9	3.7	56.9	39.4	−35.7
非製造業	5.1	66.7	28.2	−23.1	23.6	43.1	33.3	−9.7	10.3	59.0	30.8	−20.5

〔関東・甲信越地方〕

茨城県，栃木県，群馬県，埼玉県，千葉県，
東京都，神奈川県，新潟県，長野県，山梨県

項　目	業界の景況				売上高				収益状況			
業　種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全　体	5.0	62.3	32.7	−27.7	22.1	48.2	29.7	−7.6	11.3	57.3	31.5	−20.2
製造業	2.7	56.4	40.9	−38.2	21.2	45.8	33.0	−11.8	10.2	53.0	36.7	−26.5
非製造業	6.7	66.4	26.9	−20.2	22.7	49.9	27.5	−4.8	12.0	60.3	27.7	−15.7

〔東海・北陸地方〕

静岡県，愛知県，岐阜県，三重県，富山県，
石川県，福井県

項　目	業界の景況				売上高				収益状況			
業　種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全　体	5.2	60.5	34.4	−29.2	20.4	46.3	33.3	−12.9	7.8	54.3	38.0	−30.2
製造業	4.6	52.6	42.8	−38.2	20.1	42.3	37.6	−17.5	7.2	50.0	42.8	−35.6
非製造業	5.7	68.4	25.9	−20.2	20.7	50.3	29.0	−8.3	8.3	58.5	33.2	−24.9

〔近畿地方〕

滋賀県，京都府，奈良県，大阪府，兵庫県，
和歌山県

項　目	業界の景況				売上高				収益状況			
業　種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全　体	4.0	59.5	36.4	−32.4	16.2	48.6	35.2	−19.0	6.1	52.6	41.3	−35.2
製造業	2.6	56.0	41.4	−38.8	21.6	41.4	37.1	−15.5	5.2	50.9	44.0	−38.8
非製造業	5.3	62.6	32.1	−26.8	11.5	55.0	33.6	−22.1	6.9	54.2	38.9	−32.0

〔中国地方〕

鳥取県，島根県，岡山県，広島県，山口県

項　目	業界の景況				売上高				収益状況			
業　種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全　体	4.2	63.1	32.6	−28.4	25.0	42.8	32.2	−7.2	11.9	54.7	33.5	−21.6
製造業	4.4	51.3	44.2	−39.8	22.1	43.4	34.5	−12.4	9.7	49.6	40.7	−31.0
非製造業	4.1	74.0	22.0	−17.9	27.6	42.3	30.1	−2.5	13.8	59.3	26.8	−13.0

〔四国地方〕

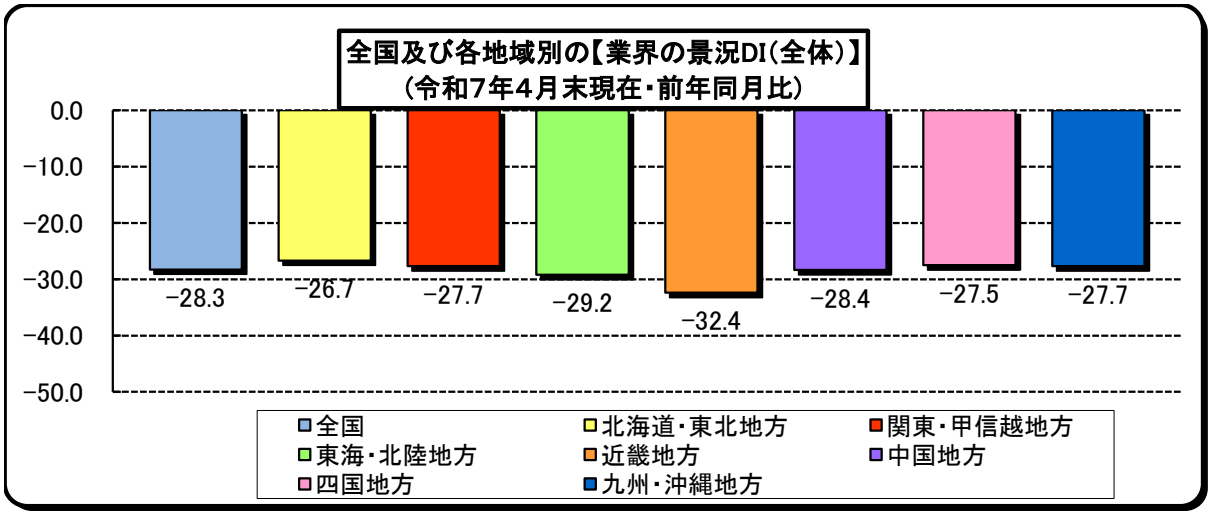
徳島県，香川県，愛媛県，高知県

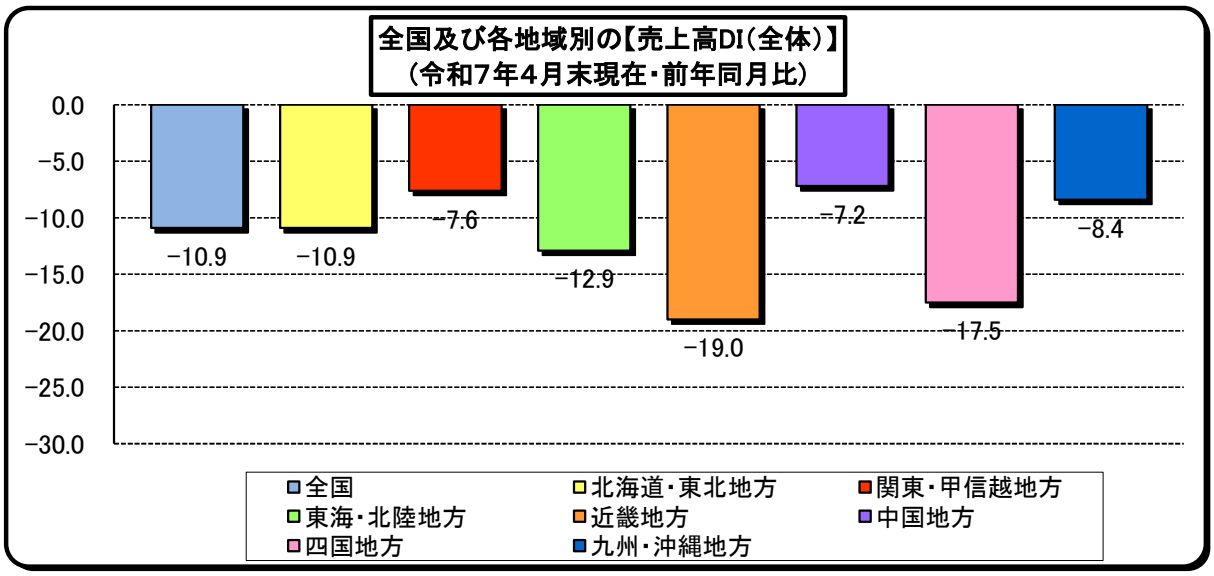
項　目	業界の景況				売上高				収益状況			
業　種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全　体	5.8	60.8	33.3	−27.5	17.0	48.5	34.5	−17.5	9.4	57.9	32.7	−23.3
製造業	2.5	63.3	34.2	−31.7	13.9	50.6	35.4	−21.5	5.1	63.3	31.6	−26.5
非製造業	8.7	58.7	32.6	−23.9	19.6	46.7	33.7	−14.1	13.0	53.3	33.7	−20.7

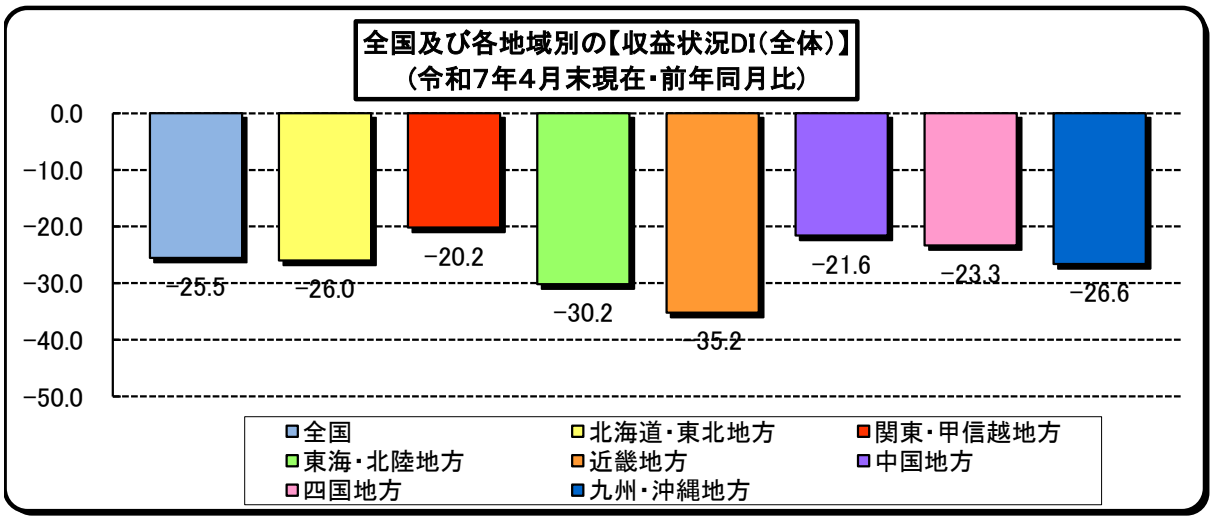
〔九州・沖縄地方〕

福岡県，佐賀県，長崎県，熊本県，大分県，
宮崎県，鹿児島県，沖縄県

項　目	業界の景況				売上高				収益状況			
業　種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全　体	5.4	61.5	33.1	−27.7	22.2	47.2	30.6	−8.4	8.4	56.6	35.0	−26.6
製造業	3.4	63.9	32.7	−29.3	23.1	47.6	29.3	−6.2	6.8	60.5	32.7	−25.9
非製造業	6.8	59.9	33.3	−26.5	21.6	46.8	31.5	−9.9	9.5	54.1	36.5	−27.0

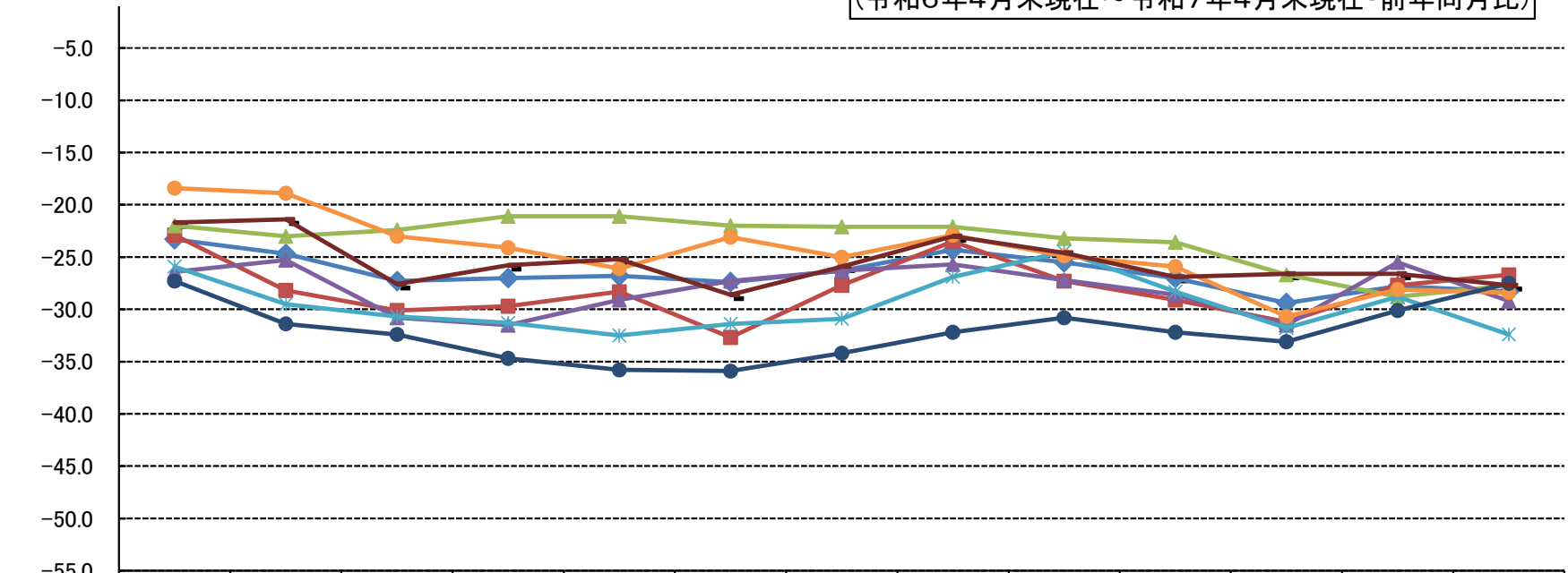






〔北海道・東北地方〕　北海道，青森県，岩手県，宮城県，秋田県，山形県，福島県
〔関東・甲信越地方〕　茨城県，栃木県，群馬県，埼玉県，千葉県，東京都，神奈川県，新潟県，長野県，山梨県
〔東海・北陸地方〕　静岡県，愛知県，岐阜県，三重県，富山県，石川県，福井県
〔近畿地方〕　滋賀県，京都府，奈良県，大阪府，兵庫県，和歌山県
〔中国地方〕　鳥取県，島根県，岡山県，広島県，山口県
〔四国地方〕　徳島県，香川県，愛媛県，高知県
〔九州・沖縄地方〕　福岡県，佐賀県，長崎県，熊本県，大分県，宮崎県，鹿児島県，沖縄県

全国及び各地域別の【業界の景況DI（全体）の推移】
（令和6年4月末現在～令和7年4月末現在・前年同月比）



	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	令和7年1月末	2月末	3月末	4月末
系列1	−23.3	−24.7	−27.3	−27.0	−26.8	−27.4	−26.3	−24.3	−25.5	−27.0	−29.4	−27.8	−28.3
系列2	−22.9	−28.2	−30.1	−29.7	−28.3	−32.7	−27.7	−23.5	−27.3	−29.1	−31.2	−27.7	−26.7
系列3	−22.0	−23.0	−22.4	−21.1	−21.1	−22.0	−22.1	−22.1	−23.2	−23.6	−26.7	−28.8	−27.7
系列4	−26.4	−25.3	−30.8	−31.5	−29.1	−27.3	−26.3	−25.7	−27.2	−28.6	−31.5	−25.5	−29.2
系列5	−25.9	−29.5	−30.7	−31.3	−32.5	−31.4	−30.9	−26.9	−24.5	−28.3	−31.8	−28.8	−32.4
系列6	−18.4	−18.9	−23.0	−24.1	−26.1	−23.1	−25.0	−22.9	−24.9	−25.9	−30.7	−28.1	−28.4
系列7	−27.3	−31.4	−32.4	−34.7	−35.8	−35.9	−34.2	−32.2	−30.8	−32.2	−33.1	−30.1	−27.5
系列8	−21.7	−21.4	−27.6	−25.8	−25.2	−28.6	−25.9	−23.0	−24.6	−26.9	−26.6	−26.6	−27.7

〔北海道・東北地方（系列2）〕 北海道，青森県，岩手県，宮城県，秋田県，山形県，福島県
〔関東・甲信越地方（系列3）〕 茨城県，栃木県，群馬県，埼玉県，千葉県，東京都，神奈川県，新潟県，長野県，山梨県
〔東海・北陸地方（系列4）〕 静岡県，愛知県，岐阜県，三重県，富山県，石川県，福井県
〔近畿地方（系列5）〕 滋賀県，京都府，奈良県，大阪府，兵庫県，和歌山県
〔中国地方（系列6）〕 鳥取県，島根県，岡山県，広島県，山口県
〔四国地方（系列7）〕 徳島県，香川県，愛媛県，高知県
〔九州・沖縄地方（系列8）〕 福岡県，佐賀県，長崎県，熊本県，大分県，宮崎県，鹿児島県，沖縄県

※系列1は全国の値です。